

各 位

会 社 名 ア ス ク ル 株 式 会 社  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 吉岡 晃  
(コード番号:2678 東証プライム市場)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役 CFO 玉井 継 尋  
TEL 03-4330-5130

## 当社連結子会社(株式会社アルファパーチェス)の上場承認に関するお知らせ

本日、株式会社東京証券取引所より当社の連結子会社である株式会社アルファパーチェス（以下、「アルファパーチェス」）の東京証券取引所スタンダード市場への新規上場が承認されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. アルファパーチェスの上場について

##### (1) アルファパーチェスの当社グループにおける位置づけ

当社グループは、「社会課題の解決に向けた連邦経営によるグループ戦略の強化」を基本方針とし、その基本方針に基づき、個々の企業体の経営の自由度を確保するとともに、社会の課題解決に向けたミッションを共有し、また、その実現に向けたガバナンス体制を構築し、様々なステークホルダーに対してグループ総合力による最高の価値を提供してまいります。

両社の事業は主要な顧客層や販売経路が異なることから、相互に補完関係にあり、両社の提携、協力によって、両社が各々の企業価値向上を図られ、結果として当社グループ全体の企業価値向上に大きく貢献するものと考えております。

##### (2) 上場の目的

アルファパーチェスは大企業グループの様々な要求への対応力に強みがあります。アルファパーチェスが上場企業となることによって、事業成長の要となる社会的信用度を向上させることに加え、採用力向上による重要な人材の獲得や資金調達力向上によるシステム投資を実行することで、更なる対応力の強化を実現し、アルファパーチェスの成長を加速させることが結果として当社グループ全体の企業価値向上に貢献すると考えております。

また、当社グループから上場企業が誕生することで、今後当社グループへの参画等アライアンスを検討している企業へのアプローチの観点においても、当社グループの将来の企業価値向上に大きく貢献するものと考えております。

以上の理由から、当社はアルファパーチェスを上場させることといたしました。

##### (3) アルファパーチェスの上場後の株式保有方針について

上場に伴う株式の売出しおよび募集株式発行により、当社の株式保有割合は低下することとなりますが、当面はアルファパーチェスを連結子会社とする株式保有割合は維持していく予定であります。一方で、上場後はさらなる独立性が求められることから、当社としては今後より一層アルファパーチェスの独立性を尊重し、自律的な経営を支持して参ります。

また、スタンダード市場の上場維持基準として流通株式比率 25%が求められることに鑑み、当社はその維持についても協力していく所存です。

#### 2. 当社の子会社上場に関する考え方

当社としては、上場子会社が、株式市場での評価を受けながら、顧客や取引先、従業員等のステークホルダーとの良好な関係を保ちつつ各社が事業に取り組むとともに、少数株主の利益に配慮した自律的な

経営を行うことが各社の事業の成長・企業価値の向上、ひいては当社グループの全体の企業価値の向上に貢献するものと考えております。

子会社の株式上場については、各社の事業内容や経営実態等を総合的に検討し、検討対象となる子会社の独立性が担保され、株式上場がグループ全体の企業価値の向上に貢献すること、少数株主への適切な利益還元が見込まれることを個別に判断しております。

なお、現時点においてアルファパーチェス以外の連結子会社の上場予定はありません。

また、当社は、上場子会社が中長期的に企業価値を向上し、少数株主や当社を含む全ての株主の共同利益を最大化させることが重要であると認識しており、かかる観点を意識して、今後のアルファパーチェスの各議案について議決権を行使する方針といたします。万が一、議案に関して両社間で見解の相違が発生した場合は速やかにアルファパーチェスの独立役員と連携を図り、少数株主保護の観点から議決権の最終行使を図ってまいります。なお、方針・見解の相違や意見の対立を未然に防ぐためには両社間のコミュニケーションが極めて重要であると考えており、シナジー最大化に向けたアスクル役職員1名の取締役候補への推薦だけではなく、両CEOトップ同士の定期的な対話、経営幹部同士のコミュニケーション、経営企画部門を中心とした事務者レベルまで緊密なコミュニケーションを図ってまいる所存です。

### 3. 株式会社アルファパーチェス概要(2022年10月31日時点)

(1)	名 称	株式会社アルファパーチェス
(2)	本 店 所 在 地	東京都港区三田一丁目4番28号三田国際ビル
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 兼 CEO 多田 雅之
(4)	事 業 内 容	MRO (注) 商材の販売、ファシリティマネジメント事業
(5)	資 本 金	52,261,980円
(6)	設 立 年 月 日	2010年11月1日
(7)	発 行 済 株 式 数	8,273,500株
(8)	決 算 期	12月31日
(9)	大株主及び持分比率	アスクル株式会社(83.9%)

(注) Maintenance, Repair and Operations の頭文字をとった略称で、工場・建設現場・倉庫等で使用される消耗品・補修用品等の間接材全般を指します。

### 4. 上場に伴う募集株式発行及び株式売り出しについて

- |                         |               |
|-------------------------|---------------|
| (1) 公募による募集株式の発行        | 1,000,000株    |
| (2) 引受人の買取引受による株式の売出し   | 1,000,000株    |
| (3) オーバーアロットメントによる株式売出し | 300,000株 (上限) |

### 5. 当社の保有株式数及び所有割合

- (1) 現在の所有株式数：6,945,000株  
(所有割合：83.9%、発行済株式数：8,273,500株)
- (2) 上場に伴う募集株式発行及び株式売り出し後の所有株式数：6,051,000株  
(予定所有割合：65.3%、予定発行済株式数：9,273,500株)

※所有割合は、新株予約権による潜在株式数(979,000株)を除いて計算しております。また、予定所有割合及び予定発行済株式数は、オーバーアロットメントによる株式売出しに関連する第三者割当増資(300,000株(上限))を除いて計算しております。

### 6. 今後の見通し

引き続きアルファパーチェスは当社の連結子会社であるため、本件による当社連結業績に与える影響は軽微と判断しておりますが、開示すべき事由が発生した際には速やかに開示いたします。

以 上